



赤石

学校のめあて

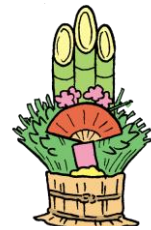
心豊かで
たくましく
いつも進んで学ぶ子

TEL 25-4450 [http:// www.isesaki-school.ed.ip/kitasvo/](http://www.isesaki-school.ed.ip/kitasvo/)

3学期もよろしくお祈いします

保護者・地域の皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。本年もどうぞよろしくお祈いいたします。

さて、本日より3学期が始まりました。始業式では、「3学期は1年間の仕上げの学期であると同時に、次の学年の準備の学期です。今の学年で学ぶことをしっかり身に付け、次の学年にしっかりつながるように頑張りましょう。特に、6年生は、4月から中学生になります。小学校での総仕上げの学期であることを意識して、この3学期を送るようにしてください。また、5年生は、学校行事の中で中心になって動くことが多くなります。次は自分たちが北小を引っ張っていくという自覚をしっかりと持って、いろいろなことに取り組んでください。」と話しました。



3学期は短い期間ですが、子どもたちが次の学年に向かって大きく成長する時期です。子どもたち一人ひとりが、1年間の成長を実感し、充実した学校生活を送れるように職員一同、全力で指導・支援をしていきます。

今学期も保護者・地域の皆様には、ご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

1年の計は元旦にあり

ことわざに「一年の計は元旦にあり」というものがあります。このことわざの意味は、物事を始めるには最初にきちんと計画を立てることが大切だということです。ただ、計画を立てると言っても何の計画を立てるのかということになりますので、そこには自分の目標がきちんとあることが前提になります。よってどのような目標を設定するかがとても重要になります。では、子どもたちはどのようなことを意識して目標を設定したらよいのでしょうか。子どもたちがたてる目標が、遠い先の達成が極めて難しいものだと計画を立てることは、当然難しくなります。そこで、子どもたちが考える目標は、現実的で具体的であること、いつまでの目標なのか期限が決まっていること、目標を達成するためにどうしたらよいかがイメージできることなどが大切になってくると思います。

子どものみならず、大人でも「こうしたい」「こうなりたい」と思っても、その思いが完全に思い通りになることは難しいです。だからこそ大切なのは、自分の目指す目標や方向に向かって、計画的に早くスタートを切り、着実に一歩ずつ進んでいくことだと思います。ぜひ、この一年の初めに各ご家庭で、お子さんと目標とそのための計画を話し合ってみてください。